

植物学者「小野木三郎」先生の講演会（ご案内）

題 目 「アルプの世界と私の山登り」

牧野富太郎博士との出会いとエピソードなど

主 催 愛知県山岳連盟（自然保護委員会担当）

日 時 令和5年7月17日（月曜日、海の日）

時 間 13時30分～15時（13時10分より受付）

場 所 アデリア総合体育文化センター 多目的ホール

岩倉市体育館 0587-66-2222 岩倉市鈴井町下新田123番地

駐車場 無 料（300台程度）

交 通 岩倉駅西口から一宮駅東口行バスに乗車（西市バス停下車徒歩4分）

名古屋江南線（名草線）沿い（体育館ホームページ参照）

参加費 無 料（別途書籍販売あり）

参加資格 自然観察・自然保護に興味がある方はどなたでもご参加できます。

ただし、座席数に限りがあり、令和5年7月15日までに申込まれた方優先

募集人数 100名程度

申し込み方法 「自然保護講演会申し込み」と題記し、以下のa)、b)をメールにてご連絡ください。a)代表者氏名、b)参加人数（代表者含む）

申し込み/問い合わせ先 maron2@kje.biglobe.ne.jp

『小野木三郎先生のプロフィール』

岐阜大学卒業後、岐阜県の小中学校の教員を経て高山短期大学に勤務。高校時代より植物への関心が高く、牧野富太郎博士の影響を強く受けた。上京の折には富太郎博士の墓前を訪ね、新婚旅行では高知県の「牧野富太郎博物館」を訪ねるなど、博士の足跡を訪ね歩くことも多かった。

高山市に定住後は「双六山岳共和国」の仕掛け人でもあり、植物観察の同好会「飛騨高山ふるさとを歩こう会」を結成するなど、精力的に活動された。また、海外へ植物観察に出かけることも多く、ネパール、インド、中国、オセアニア、ヨーロッパ、北米など世界中に足跡を残した。同行者を募り、植物観察を目的としたトレッキングツアーの実施回数50回は「アルパインツアー」最多。